

《 第41回高高神田会のご案内 》

— 新年(といっても旧暦でも1月20日)に久保(弟)先輩を悼みつつ、昨年の震災とその教訓を忘れぬよう、また、無事新年を迎えられたことを感謝すべく、更に来年もこの会で元気にお会いできることを祈念しつつ盛大に讃岐雑煮を食う会 —

先の震災からあと2ヶ月ほどで1年が経とうとしております。東北の被災地では遅々として復興が進んでおらず、心細く寒く冷たい正月を迎えられた被災者の方々もおられることと思います。また、放射能問題は今後の見通しが立たず、まだまだ先の長い問題になることでしょう。

神田会の方々でご家族、ご親戚、ご友人など近い人に被災者・東北在住の方がおられましたら心からお見舞い申し上げます。

さて、今年は震災から1年も経っていないので自粛しようかという意見もございましたが、自粛は経済の活性化にならず被災地の復興のためにもならないという意見が巷間大概でしたので、11回目の餡餅雑煮会を開催することになりました。

いろいろ都合がございまして2月11日(土)に開催いたします。

2月11日はちょうど建国記念の日であります。震災で傷つき、円高で痛められ、長引くデフレで財産を失った日本を新たに建て直すという意気込みで神田会がささやかながら一役買おうかという算段であります

皆さまご多忙の日々をお過ごしのこととは思いますが奮ってのご参加をお願い致します。

神田会では暦のことがよく語られます。「旧正月」、「中秋の名月」、「重陽の節句」なんかも良く出て参ります。風流なことです。ご存知の通り「暦」は太陽、月、地球などの天体の動きが元となっておるわけですが、今年2012年は「暦」「天文」に関しての話題の多い年です。

その1

「マヤ暦」によると今年は何と人類滅亡の年なんだそうです。以下ウィキより「2012年人類滅亡説とは、マヤ文明において用いられていた暦の1つ長期暦が、2012年12月21日から12月23日頃に1つの区切りを迎える^[1]とされることから連想された終末論の1つである」

結構詳細な日付まで特定されてます。ちょうど冬至のあたりですね。

その2

日本時間5月21日に日本では珍しい金環食がおこる。

以下これもウィキより。「5月20日(日本時間では5月21日)に最大規模と呼ばれる金環食が起こり、この時太陽・地球・月、さらにこれに加えプレアデス星団までが正確に地球と一直線に並ぶという天文学的に稀な現象が発生すると主張する者もおり。その日が12月22日の滅亡に向かう契機と解釈するものもいる。

日本の太平洋側でも見られるようですので是非とも一度拝みたいものです。

それにしてもこの金環食まで人類滅亡の根拠? なんでプレアデス星団が関係する?

よくわかりません。2月11日渋谷高松にて解説をお願いしたいところですので、ここはひとつ太陽黒点に詳しい久保(兄)先輩がお話してくれるでしょう。

その3

ちょっと長いですがこれもまたウィキより。

「12月21日から22日頃の冬至の日には、地球から見て銀河系の中心とされるいて座と太陽の位置がほぼ重なって見える(いて座・太陽・地球が大体一直線に並ぶ)。冬至に地軸の傾く方向に太陽と銀河中心が重なる位置関係になるのは約13,000年に一度であり、こちらは珍しい現象であると言える。マヤの長期暦の終了と密接に関係しているという主張がある。」

これは「地軸が太陽や銀河中心から物理的な影響を受ける」ことになりマヤ暦説の裏づけになるという人もいますが、ウィキでは「そうとすればかなり前から何からの現象が見られるはずであり、2012年に突然何かが起こるとは考えにくい」と結論付けています。

地球と太陽と銀河中心が一直線になったとしても、金環食と違ってこれを実感できる人は少ないと思いますので普通の人には面白くもないですが、一応珍しいことが宇宙で起こるんですね。

その4

「ベテルギウスの超新星爆発が起こるかも？」

2012年以降、オリオン座の赤く輝く一等星ベテルギウスは何時爆発してもおかしくない。この超新星爆発は昼間でも可視でき、夜であれば月ほどの明るさで輝くらしい。

これは是非とも見てみたい。

ベテルギウスは銀河系の中でも屈指の巨星(太陽の質量20倍、直系数千倍の超巨星)だそうですので、さぞかし派手な天体ショーでしょう。

ただ問題は「超新星爆発は大量の放射線を放出、地球のオゾン層を破壊し地球および生命体へ有害な放射線が多量に降り注ぐ」かもしれないというもの。やはり人類滅亡ですかね。

心配性の方に一言。明日爆発してもおかしくないのですが1万年後でもおかしくないということを付け加えておきます。宇宙というのは果てしない時間と空間のスケールだということを改めて感じさせてくれます。

そのほかにも「太陽活動が極大化し、大規模な太陽嵐が発生する。」という予想もあり、2012年は天文的にはイベントの多い年であるようです。

まあ今年の冬至のころが地球最後となれば、今回が最後の餡餅雑煮になるかもしれずやはりここはひとつ是非とも渋谷に集まらなければなりません。

会場はいつものように渋谷の「讃岐うどん高松」です。藤村先輩にまたお世話になります。

お餅と具の野菜も佐治さんのご実家から性懲りも無く頂戴します。毎年すみません。

最後に今回もまた悲しいお知らせです。

当会の常連でありました久保(弟)先輩が昨年残念ながら他界されました。あの美声で高らかに歌い上げておられたオー・ソレミオも聴くことがなくなってしまうました。昨年の高松のご主人といい、

入江先輩といい、世の常とはいえ悲しいことです。今回は久保(弟)先輩の追悼会でもあります。

そんなことで、

皆様是非とも大勢でお集まりいただき、久保(弟)先輩を悼みつつ、昨年の大震災の痛みを思い出しつつ、人類が滅亡せずに来年またこの会で会えることを皆で祈念しながら、いつもの賑やかな讃岐弁と賑やかな笑い声が飛び交うであろう恒例の餡ころ餅雑煮の新年の宴を催しましょう。

下記のとおりご案内申し上げます。

皆様是非ともご家族、ご友人等お誘い合わせの上、ご参加下さい。

以上

開催日時 : 2月11日(土・祝)

13:03ごろから(いつものとおり時間厳守ではありません)

場所 : さぬきうどん「高松」

渋谷区渋谷3-7-7 (渋谷警察署裏の方)

Tel 03-3406-0865

高高神田会館ころ餅雑煮新年会

世話役一同

……………出欠の返信用紙(2012.2.11 第41回神田会)……………

ご面倒ながら、讃岐雑煮の会の出欠のご返事を戴ければ幸甚です。

fax 送信 03-5296-7678 岡崎宛

参加

参加人数

餅希望

種類 (餡入り、餡ナシ)

欠席

卒業年度

氏名